

竹原市
第2次健康たけはら 21
第2次食育推進行動計画
自殺対策計画

平成 30 年 3 月

竹原市

はじめに

日本人の平均寿命は、平成 28 年において男性が 80.98 歳、女性が 87.14 歳と、いずれも過去最高を更新し、世界第 2 位となっています。

平均寿命が延伸することは喜ばしいものの、病気や不調である期間が長期にわたれば生活の質が大きく損なわれることになり、「健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間」である健康寿命との差が大きくなることが懸念されます。

本市では、平成 20 年に竹原市健康増進計画「健康たけはら 21」を策定し、市民一人ひとりが生活習慣を改善することの大切さを理解し、行動に移すための支援及び母子の健康づくりを推進してきました。

また、平成 25 年には竹原市食育推進行動計画を策定し、本市の食の資源を活かし、市民が楽しく自分や家族の健康を考え、様々な世代が食を通じて笑顔で心豊かな生活を送ることができる環境づくりに取り組んできました。

この度、両計画が平成 29 年度末で終了することに伴い、社会環境の変化などを鑑み、これまでの各種施策を継承しつつ、新たな健康づくりや食育の推進に向け、本市の地域性や現状に即した実効性の高い施策に取り組むため、第 2 次となる「健康たけはら 21」及び食育推進行動計画を策定するとともに、これまで健康増進計画に位置付けていた自殺対策について、心の健康に関する施策の展開と自殺のない社会の実現に向け総合的な推進を図るため、新たに竹原市自殺対策計画として策定しました。

これらの計画を市民の行動指針として、一人ひとりの自主的な健康づくりや食育の推進、自殺対策への理解と関心を深めていただき、健やかに生涯を過ごすことができる竹原市の実現を目指し取り組んでまいりますので、より一層の御理解と御協力をお願いいたします。

結びに、この計画の策定にあたり貴重なご意見、ご提言をいただきました健康たけはら 21 推進委員会及び竹原市食育推進行動計画検討委員会の委員の皆様並びに市民の皆様に心から感謝申し上げます。

平成 30 年 3 月



竹原市長 今榮敏孝

目次

第1章 計画の策定にあたって	1
1 計画策定の背景	1
2 計画の位置づけ・性格	3
3 計画の策定体制	4
(1) 市民アンケートの実施	4
(2) 市民ワークショップの実施	4
(3) 関係団体ヒアリングの実施	5
(4) 健康たけはら21推進委員会，食育推進行動計画検討委員会の開催 ...	6
(5) パブリックコメントの実施	6
(6) 留意事項	7
第2章 竹原市の現状	8
1 竹原市の概要	8
(1) 地勢	8
(2) 沿革	9
(3) 産業	10
2 人口・世帯数の動向	12
(1) 総人口と世帯数の推移	12
3 衛生統計からみた竹原市	14
(1) 平均寿命の推移	14
(2) 出生・死亡の状況	15
(3) 医療と介護の状況	19
(4) 検診（健診）受診等の状況	20
(5) 自殺者の状況	26
第3章 第2次健康たけはら21	27
1 計画の概要	27
(1) 計画の目的	27
(2) 計画の期間	27
2 竹原市の健康をとりまく現状と課題	28
(1) 健康をとりまく現状	28
(2) 前計画の分野別達成度判定及び評価	32
3 基本的な考え方	36
(1) 計画のめざす姿	36
(2) 基本目標	36
(3) 計画の方向性	36

(4) 施策体系	38
4 施策の展開	39
基本目標1 生活習慣病の発症予防と重症化予防	39
基本目標2 生活習慣・社会環境の改善	42
基本目標3 健康を支え、守るための社会環境の整備	56
5 取組と担当課一覧	59
(1) 生活習慣病の発症予防と重症化予防	59
(2) 生活習慣・社会環境の改善	59
(3) 健康を支え、守るための社会環境の整備	63
6 ライフステージ別の健康づくり	64
(1) 基本的な考え方	64
(2) ライフステージ別のポイント・取組	64
第4章 第2次食育推進行動計画	66
1 計画の概要	66
(1) 計画の目的	66
(2) 計画の期間	66
2 竹原市の食をめぐる現状と課題	67
(1) 食をとりまく現状	67
(2) 前計画の分野別達成度判定及び評価	76
(3) 本市における食に関する主要課題	77
3 基本的な考え方	80
(1) 計画のめざす姿	80
(2) 基本目標	80
(3) 計画の方向性	82
(4) 施策体系	83
4 行動計画	84
基本目標1 健全な「体」を育む食育の推進	84
基本目標2 豊かな「心」を育む食育の推進	87
基本目標3 躍動する「地域」を育む食育の推進	88
5 計画を推進するしくみづくり	90
6 ライフステージごとの行政の取組一覧	91
第5章 自殺対策計画	93
1 計画の概要	93
(1) 計画策定の経緯と趣旨	93
(2) 計画の位置づけ	94
(3) 計画の期間	94
2 国及び竹原市における自殺の現状	95

(1) 国の現状	95
(2) 竹原市における自殺者数・自殺死亡率の推移	97
(3) アンケート調査の結果	97
3 計画の主要課題	100
(1) 課題の抽出	100
4 計画の基本的な方針	103
(1) 計画のめざす姿	103
(2) 基本目標	104
(3) 計画の指標	105
(4) 計画の方向性	105
(5) 施策体系	106
5 主な取組	107
基本目標 1 市民の自殺予防に向けた意識の醸成（住民への啓発と 周知）	107
基本目標 2 相談窓口の周知徹底と居場所づくり（生きることへの 促進要因の支援）	108
基本目標 3 人材育成（自殺対策を支える人材の育成）	110
基本目標 4 関係機関の機能強化と連携（地域におけるネットワー クの強化）	111
基本目標 5 児童生徒のSOSの出し方に関する教育	112
第6章 計画の推進	113
1 計画の推進体制	113
2 市民・関係団体との連携・実践体制	114
3 市民参加・市民主体の体制	114
4 情報提供	114
5 市民への計画の周知	114
資料編	116
1 計画策定の経過	116
2 健康たけはら21推進委員名簿	117
3 竹原市食育推進行動計画検討委員名簿	118
4 健康たけはら21推進委員会設置要綱	119
5 竹原市食育推進行動計画検討委員会設置要綱	121
6 第2次健康たけはら21，第2次食育推進行動計画・自殺対策計 画，市民ワークショップ報告書	123

